

試験料金表

2026年度版



「コンクリート®」は、業界をリードし、皆様に安心をお届けする
大阪広域生コンクリート協同組合が生産する生コンクリートの登録商標です。

大阪広域生コンクリート協同組合

試験料金表 2026年度版(2026年4月1日～2027年3月31日)の単年度価格

2026年4月1日

試験料金については、年度契約とさせていただきます。

大阪広域生コンクリート協同組合

コード	試験項目	試験料金 (税別・円)	試験条件
M-1	圧縮強度/曲げ強度試験試練り一式 (JIS認証品・認証外品等の区別なし)	40,000	<ul style="list-style-type: none"> ・1配合40L以下の練り混ぜとし、練混ぜ量がこれを超える場合は40L毎に「M-3」を加算します。なお、工場都合で40Lを超える量で練り混ぜる場合は同額とします。 ・スラブ、空気量各1回測定、圧縮強度供試体作製および圧縮強度試験(工場試験)3本以下2セット、または曲げ強度供試体作製および曲げ強度試験(工場試験)3本以下1セットとし、試験報告書作成を含みます(供試体追加作製時の強度試験報告書作成も含みます)。但し、外部強度試験を指定される場合は、別途、依頼者のご負担となります。 ・試験項目の追加時は、各試験項目の料金を必要数量加算します。なお、上記の試験項目を省略しても料金の割引は致しません。 ・圧縮強度試験供試体追加の場合は、「M-4」を料金に加算し、さらに工場試験の場合は「N-3」の料金も追加となります。また、曲げ強度試験供試体追加の場合は「M-6」の料金を加算し、さらに工場試験の場合は「N-4」の料金を追加します。なお、追加した供試体について、外部強度試験を指定される場合は「N-3」又は「N-4」料金を適用せず、「S-1」又は「S-2」の料金を請求させていただくか、別途、依頼者のご負担で外部試験機関にご依頼下さい。 ・1DAY PAVEや舗装コンクリートには曲げ強度試験試練りを準用します。 ・水中不分離剤、流動化剤、防水剤、短繊維、顔料等の混和材料(膨張材及び防水材を除く。ここでは「剤」ではないことにご注意下さい)を添加して練り混ぜる特殊なコンクリートは、コンクリート等の練混ぜ料金「M-3」を加算します。
M-3	コンクリート等の練混ぜ	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・練混ぜ量40L以下を基本単位とする練混ぜ料金。練混ぜ量の追加時に適用します。骨材の調製を含みます。 ・水中不分離剤、流動化剤、防水剤、短繊維、顔料等の混和材料(膨張材及び防水材を除く。ここでは「剤」ではないことにご注意下さい)を添加して練り混ぜる特殊なコンクリートには練混ぜ作業の追加料金として適用します。
M-4	圧縮強度供試体作製	6,000	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮強度供試体3本以下1セットの作製および端面処理までとします。 ・強度試験は含みませんので、強度試験実施時は、「N-3」または「S-1」を請求します。
M-5	圧縮強度供試体端面処理	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮強度供試体の端面処理が必要な場合、3本以下1セットで適用します。 ・供試体片面のキャッピングまたはカット・研磨とし、アンボンドキャッピング使用にも適用します。
M-6	曲げ強度供試体作製	14,000	<ul style="list-style-type: none"> ・曲げ強度供試体作製3本以下1セットの作製とします。 ・強度試験は含みませんので、強度試験実施時は、「N-4」または「S-2」を請求します。
M-7	供試体封かん作業	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮強度供試体3本以下1セット、または曲げ強度供試体3本以下1セットの封かん材料を含む作業とします。
M-8	生コンGBRC供試体作製追加料金	4,000	<ul style="list-style-type: none"> ・生コンGBRC供試体作製で、圧縮強度供試体作製時に3本以下1セットで上乘せ(加算)します。 ・生コンGBRC試験のために圧縮強度供試体を追加作製する場合には、供試体作製費「M-4」と本料金を合わせて請求します。 ・工場保有の軽量型枠使用時は500円/本を請求します。
M-9	短時間材齢圧縮強度試練り一式	75,000	<ul style="list-style-type: none"> ・練混ぜ40L以下とします。なお、練混ぜ量が、これを超える場合は40L毎に「M-3」を加算します。 ・スラブ、空気量各1回、圧縮強度供試体作製・強度試験は3材齢(3本3セット)を基本とします。 ・試験報告書作成を含みます。 ・強度試験の時間は、平日の17時以降～翌日8時以前を想定していますので、備考2【時間外割増】及び備考4【深夜業割増】は適用しませんが、翌日が休日で日付を跨ぐ場合は備考3【休日割増】50%を適用します。
N-1	スラブまたはスラブフロー試験	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・1回の測定料金 ・工場試験、現場試験共に同額
N-2	空気量試験	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・1回の測定料金 ・工場試験、現場試験共に同額
N-3	圧縮強度試験	4,500	<ul style="list-style-type: none"> ・工場で行う圧縮強度試験3本以下1セット。供試体端面処理が必要な場合は「M-5」を加算します。 ・工場への依頼強度試験(協組契約物件)にも適用します。 ・強度試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-4	曲げ強度試験	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・工場で行う曲げ強度試験3本以下1セット ・工場への依頼強度試験(協組契約物件)にも適用します。 ・強度試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-5	短時間材齢圧縮強度試験	25,000	<ul style="list-style-type: none"> ・強度試験1材齢3本以下1セット。強度試験とデータ整理・試験報告書作成とします。 ・強度試験の時間は、平日の17時以降～翌日8時以前を想定していますので、備考2【時間外割増】及び備考4【深夜業割増】は適用しませんが、翌日が休日で日付を跨ぐ場合は備考3【休日割増】50%を適用します。
N-6	細骨材表面水測定	1,500	<ul style="list-style-type: none"> ・社内規格にない追加測定の依頼時に適用します。 ・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-7	粗骨材表面水測定	3,500	<ul style="list-style-type: none"> ・社内規格にない追加測定の依頼時に適用します。 ・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-8	骨材ふるい分試験	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・細骨材または粗骨材を試料とします。 ・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。

試験料金表 2026年度版(2026年4月1日～2027年3月31日)の単年度価格

2026年4月1日

試験料金については、年度契約とさせていただきます。

大阪広域生コンクリート協同組合

コード	試験項目	試験料金 (税別・円)	試験条件
N-9	細骨材の塩分量試験	5,000	・塩化物試験紙等を使用します。 ・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-10	塩分含有量試験(硝酸銀滴定)	20,000	・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-11	コンクリート中の塩化物含有量試験	8,000	・塩化物試験紙による試験の場合は支給品、工場在庫品のどちらの場合でも同額とします。 ・1試料の試験およびデータ整理とし、試験報告書作成時と同額とします。
N-12	コンクリートの単位容積質量試験	8,000	・現場試験、工場試験共に同額とします。但し、現場試験では、秤は依頼者がご用意願います。 ・1回の測定およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
N-13	単位水量試験 (高周波加熱乾燥法またはエアメータ法)	12,000	・原則として工場における試験とします。但し、現場で試験をする場合は、測定機器は依頼者がご用意願います。 ・1回の測定(試料調製、測定)およびデータ整理、試験報告書作成とします。
N-14	泥分試験	20,000	・ZKT-111などに準拠。 ・細骨材1試料の試験およびデータ整理、試験報告書作成とします。
N-15	練混ぜ水の透視度試験	7,500	・JIS K 0102 の「透視度」に準拠。 ・1試料の試験およびデータ整理とします。なお、試験報告書作成時は「R-2」を別途請求します。
P-1	プロクター貫入抵抗試験	60,000	・JIS A 1147 準拠。原則として工場試験室での試験とします。 ・測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1試料の最終時間までの測定作業およびデータ整理、試験報告書作成とします。 ・試験終了が17:00を超える場合も想定していますので、備考2【時間外割増】は適用しませんが、終了時刻が22:00を超えた場合は、備考4【深夜業割増】25%については適用します。また、試験終了が0:00を超えた場合で、その日が休日の場合には、深夜業割増の代わりに備考3【休日割増】50%を適用します。
P-2	ブリーディング試験	40,000	・JIS A 1123 準拠。原則として工場試験室での試験とします。 ・測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1試料の試験およびデータ整理、試験報告書作成とします。 ・試験終了が17:00を超える場合も想定していますので、備考2【時間外割増】は適用しませんが、終了時刻が22:00を超えた場合は、備考4【深夜業割増】25%については適用します。また、試験終了が0:00を超えた場合で、その日が休日の場合には、深夜業割増の代わりに備考3【休日割増】50%を適用します。
P-3	コンクリートの沈降試験	40,000	・JASS 5 T-503 準拠。原則として工場試験室での試験とします。 ・測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1試料の試験およびデータ整理、試験報告書作成とします。 ・試験終了が17:00を超える場合も想定していますので、備考2【時間外割増】は適用しませんが、終了時刻が22:00を超えた場合は、備考4【深夜業割増】25%については適用します。また、試験終了が0:00を超えた場合で、その日が休日の場合には、深夜業割増の代わりに備考3【休日割増】50%を適用します。
P-4	ロート試験 (V, Oロート等)	11,000	・JSCE-F 512, F 531などに準拠。 ・試験機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・コンクリート、またはモルタルで1回の測定およびデータ整理、試験報告書作成とします。
P-5	L型フロー試験	11,000	・JSCE-F 514 準拠。測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1回の測定およびデータ整理、試験報告書作成とします。
P-6	U型充填試験	13,000	・JSCE-F 511 準拠。測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1回の測定およびデータ整理、試験報告書作成とします。
P-7	Jリングフロー試験	13,000	・JIS A 1159 準拠。測定機器は依頼者がご準備願います。なお、工場が準備する場合は機器準備・使用料として、試験料金を10,000円を別途加算して請求します。 ・1回の測定およびデータ整理、試験報告書作成とします。
P-8	簡易断熱養生試験	40,000	・簡易断熱養生槽費用と軽量型枠費用を含む供試体10本以下の断熱養生管理作業と圧縮強度試験およびデータ整理、試験報告書作成とします。 ・断熱養生槽の貸与や軽量型枠の支給等をして頂いても、価格の割引は致しません。 ・なお、コンクリートの練混ぜ、供試体作製等の試験料金、温度センサー、テラカガ-費用等は必要に応じて別途請求します。
P-9	テストハンマー強度試験協力費 (シュミット試験協力費)	5,000	・JSCE-G 504に準拠。 ・1材齢毎(3本以下)、25kNで供試体を固定。供試体1本毎に試験方法に適合する20個の反発度測定補助のみとし、測定機器の準備及び反発度の測定は依頼者側で実施願います。 ・反発度測定後に圧縮強度試験を実施する場合で、試し練り一式「M-1」で作製した供試体の場合は、圧縮強度試験・報告書作成費は請求しません。また、試し練り一式「M-1」で追加作製(「M-4」「M-5」)した供試体で、反発度測定した後に圧縮強度試験「N-3」を実施する場合は、報告書作成費「R-2」については請求しません。これら以外の持ち込み供試体については、圧縮強度試験実施時は「N-3」(端面処理時は「M-5」)を加算)を別途請求し、報告書作成時は「R-2」も請求します。

試験料金表 2026年度版(2026年4月1日～2027年3月31日)の単年度価格

2026年4月1日

試験料金については、年度契約とさせていただきます。

大阪広域生コンクリート協同組合

コード	試験項目		試験料金 (税別・円)	試験条件
Q-1	現場代行試験 【出荷数量に関係なし】	圧縮強度試験	25,000	・スランプ、空気量試験各1回、圧縮強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下2セット、試験報告書作成とします。なお、モルタル等の現場代行試験についてもコンクリートと同様に適用します(以下同様)。
Q-2		曲げ強度試験	30,000	・スランプ、空気量試験各1回、曲げ強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。なお、モルタル等の現場代行試験についてもコンクリートと同様に適用します(以下同様)。
Q-3	現場代行試験 【採取車指定】	圧縮強度試験	35,000	・スランプ、空気量試験各1回、圧縮強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下2セット、試験報告書作成とします。 1) ミキサー車1台の出荷で現場代行試験をご依頼の場合(当初予定が1台で追加が有っても適用) 2) 採取車を指定して現場代行試験をご依頼の場合 3) 現場代行試験の時間を指定の場合
Q-4		曲げ強度試験	40,000	・スランプ、空気量試験各1回、曲げ強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。 1) ミキサー車1台の出荷で現場代行試験をご依頼の場合(当初予定が1台で追加が有っても適用) 2) 採取車を指定して現場代行試験をご依頼の場合 3) 現場代行試験の時間を指定の場合
Q-5	現場代行試験 【3台縦割り採取】	圧縮強度試験	60,000	・スランプおよび空気量各3回測定(3台)、圧縮強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下2セット、試験報告書作成とします。
Q-6		曲げ強度試験	65,000	・スランプおよび空気量各3回測定(3台)、曲げ強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。
Q-7	現場代行試験 【供試体のみ3台縦割り採取】	圧縮強度試験	50,000	・スランプおよび空気量各1回測定(1台のみ)、3台縦割り採取で圧縮強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下2セット、試験報告書作成とします。
Q-8		曲げ強度試験	55,000	・スランプおよび空気量各1回測定(1台のみ)、3台縦割り採取で曲げ強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。
Q-9	現場代行試験 【工場採取】	圧縮強度試験	10,000	・スランプ、空気量各1回測定、圧縮強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下2セット、試験報告書作成とします。なお、「工場採取」には採取車指定や縦割り採取の料金設定はなく、「工場採取」実施回数に応じた料金を請求します。
Q-10		曲げ強度試験	15,000	・スランプ、空気量各1回測定、曲げ強度試験供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。なお、「工場採取」には採取車指定や縦割り採取の料金設定はなく、「工場採取」実施回数に応じた料金を請求します。
Q-11	代行試験 供試体追加	圧縮強度試験	7,500	・圧縮強度供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。
Q-12		曲げ強度試験	15,000	・曲げ強度供試体作製・強度試験(工場試験)3本以下1セット、試験報告書作成とします。
Q-13	現場キャッピング		20,000	・圧縮強度供試体の現場でのキャッピング6本以下を1セットとします。 ・供試体数量追加時は上記のセット単位で加算します。
R-1	外部試験成績表再発行(訂正を含む)		3,000	・圧縮強度試験表
R-2	試験報告書等作成費		3,000	・試験報告書作成・提出や各種資料・書類(1種類毎)の写しを提出時の料金
R-3	写真撮影代金		1,500	・強度試験立会(1配合・1材齢毎)、試し練り(1配合毎)等の撮影全般とします。 ・それぞれ3ショットまで提出の料金とし、デジタルデータまたはプリントで提出します。
R-4	計量記録および逆算した単位置		12,000	・台数に関係なく、同一出荷日の同一配合毎の料金
R-5	試料等運搬費		8,000	・供試体、骨材等の区別なく、自社での運搬1回で同一目的地に運ぶ場合の料金。 ・有料道路の使用が必要な場合は実費を「S-4」で請求します。 ・同一目的地と依頼者であれば、1回の往復で往路と復路で別の荷物を運んだ場合でも1回とします。 ・1回の積載量200kg以下とします。 ・宅配等を利用する場合は、実費+手数料20%をその他試験等「S-4」として請求します。
R-6	技術者拘束費	基本料金	16,000	・平日で1時間を超え3時間までの技術者1名拘束の基本料金 ・現場での各種試験が連続するなどして、技術者が試験場所を離れることが出来ない場合やヒアリング・工場見学の対応などで拘束される場合に必要に応じて適用します。
R-7		通常追加料金	5,000	・通常業務時間内(8:00～17:00)で、技術者1名の1時間超過毎に加算します。
R-8		時間外・休日追加料金	7,500	・通常業務時間外・休日で、技術者1名の1時間超過毎に加算します。
R-9	休日技術者拘束費		40,000	・休日で実働8時間までの技術者1名の基本料金 ・時間超過した場合は、技術者拘束費 時間外・休日追加料金「R-8」を加算します。
S-1	外部依頼試験(JIS A 1108 圧縮強度試験)		12,000	・圧縮強度試験3本以下1セット。 ・外部試験機関への輸送費を含む。なお、これ以外の供試体の回収や移送は回数に応じて別途「R-5」を請求します。
S-2	外部依頼試験(JIS A 1106 曲げ強度試験)		25,000	・曲げ強度試験3本以下1セット。 ・外部試験機関への輸送費を含む。なお、これ以外の供試体の回収や移送は回数に応じて別途「R-5」を請求します。

試験料金表 2026年度版(2026年4月1日～2027年3月31日)の単年度価格

2026年4月1日

試験料金については、年度契約とさせていただきます。

大阪広域生コンクリート協同組合

コード	試験項目	試験料金 (税別・円)	試験条件
S-3	外部依頼試験(各種)	外注試験費 +手数料20%	<ul style="list-style-type: none"> ・細骨材または粗骨材 ふるい分け (JIS A 1102) : 試料運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 単位容積質量 (JIS A 1104) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 密度・吸水率 (JIS A 1109, 1110) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 微粒分量 (JIS A 1103) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 安定性 (JIS A 1122) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材 有機不純物 (JIS A 1105) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材 塩化物分析 (JIS A 5002 5.5) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・粗骨材 粘土塊 (JIS A 1137) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・粗骨材 微粒分量 (JIS A 1103) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・粗骨材 ロサンセルすりへり (JIS A 1121) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 アル骨化学法 (JIS A 1145) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 アル骨モルタル法 (JIS A 1146) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・細骨材または粗骨材 アル骨迅速法 (JIS A 1804) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・コンクリート用膨張材 (JIS A 6202) : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。 ・その他の外部依頼試験 : 試料等運搬時には別途「R-5」を請求します。
S-4	その他試験等	別途見積	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の試験項目にない試験等の費用に適用します。 ・必要に応じて実施内容を協議の上、営業担当より見積書を提出します。
特 記 事 項			
備考1	【共納割の廃止】 ・2023年4月の料金改定から、共納物件に適用しておりました試し練り関係の各種試験の共納割を廃止しています。		
備考2	【時間外割増】 1) 各種試験項目で、工場技術者が時間外作業(8:00～17:00以外の時間帯)となる場合は、短時間材齢圧縮強度試し練り一式「M9」、短時間材齢圧縮強度試験「N-5」と技術者拘束費「R-6,7,8」、休日技術者拘束費「R-9」を除き、「時間外割増」として試験料金の50%を割り増します。 2) 時間外割増対象の試験で開始が定時内(～17:00)であっても、終了が時間外となった場合には、時間外割増適用の対象となりますので、ご留意願います。 3) 夜間出荷に関係する試験には、時間外割増及び備考4【深夜業割増】を適用せず、通常料金を適用します。但し、工場が夜間出荷していても、出荷に関係しない試験には、時間外割増及び備考4【深夜業割増】を適用します。 4) 「P-1,2,3」、「R-1,2,4」、「S-1,2,3」は時間外割増の適用の対象としません。		
備考3	【休日割増】 1) 本料金表での「休日」とは、大阪広域生コンクリート協同組合の年間休日カレンダーを基準とします。 2) 各試験項目で、「休日」に実施の場合は、休日技術者拘束費「R-9」を適用し、「休日割増」として試験料金の50%を割り増します。 3) 休日出荷に関係する試験には、休日技術者拘束費「R-9」及び休日割増を適用せず、通常料金を適用します。但し、工場が休日出荷していても、出荷に関係しない試験には、休日割増及び備考4【深夜業割増】を適用します。 4) 「R-1,2,4」、「S-1,2,3」は休日割増の適用の対象としません。		
備考4	【深夜業割増】 1) 当日22:00～翌日5:00までの間に試験を実施した場合は、備考2【時間外割増】または備考3【休日割増】の他に「深夜業割増」として25%の加算を適用します。従って、深夜業割増の適用時の試験料金は75%の割増となります。 2) 「R-1,2,4」、「S-1,2,3」は深夜業割増の適用の対象としません。		
備考5	【キャンセル料金】 1) 「試し練り」の前日15時以降のキャンセルは、試し練り料金「M-1」の50%に試験予定配合数を掛けた料金を請求します。 2) 現場代行試験「Q-1～8」における、当日の試験員の現地到着後のキャンセルは試験料金の50%を請求します。但し、生コン出荷のキャンセルに伴う現場代行試験のキャンセルの場合は請求しません。		
備考6	【現場試験】 1) 連続して検査を行う場合は、代行試験専門業者に委託願います。 2) 技術者が出直して再度試験する場合は現場代行試験になります。 3) 検査が長時間にわたる場合は、技術者拘束費「R-6」を追加で適用します。		
備考7	【駐車料金】 ・各種試験を行う現場で、技術者の業務用車両を駐車できないため、有料駐車場を使用した場合には実費で請求します。		
備考8	【軽量型枠料金】 ・「P-8」を除き、工場保有の軽量型枠を使用する場合は、費用(φ10cm以下、税別 600円/本)を請求します。		
備考9	【外部依頼試験】 ・外部依頼試験は、JIS Q 17025(ISO/IEC 17025)認定取得試験機関(GBRC等)または共同認定試験場等の第三者試験機関への依頼を基本とします。他に指定する試験機関がある場合は、事前にご指示下さい。なお、記載されている条件の他に別途、料金が発生する場合があります。		

※上記金額に消費税は含まれていません。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.



まちの、こどもの、あしたの、ために、私たちは収益の一部を社会貢献に役立てています。

大阪広域生コンクリート協同組合